

○○○○様

公益社団法人日本青年会議所  
北陸信越地区新潟ブロック協議会  
2025年度 会長 若桑 正樹

公益社団法人日本青年会議所北陸信越地区新潟ブロック協議会  
第55回新潟ブロック大会内アカデミー事業成果報告のご案内

拝啓 初秋の候、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は新潟ブロック協議会に対して格別のご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、新潟ブロック協議会は、下記の通り第55回新潟ブロック大会を開催し、大会内でアカデミー事業成果報告を実施いたします。

本年度、新潟ブロック協議会で開催させていただいたアカデミー事業の際は講師の皆様から、ご指導をいただきアカデミー会員の資質向上に繋げることができましたこと心より深く感謝申し上げます。この度、一年間学んできたことを生かしアカデミー会員より成果発表の場を設けることといたしました。その時間内で講師の皆様からアカデミー会員に対してのご講評をいただきたく存じます。

ご多忙のこととは存じますが、何卒ご出席賜りたくご案内申し上げます。

敬具

記

日 時：2025年10月18日（土）  
12:30～15:00 式典 (受付 11:30～)

場 所：(式典)  
白根学習館 1F ラスペックホール  
新潟県新潟市南区田中383番地 TEL:025-372-5533

◆概要

一年間を通して学んできたこと（中島土先輩のJCの理念について、井浦義太君のリーダー論について、竹村祥吾先輩のJCI Achieve、佐藤友哉先輩の事業構築について、小倉崇徳先輩のスピーチ）を生かし、全5回のアカデミー事業全てに参加したアカデミーメンバーの中から発表者を3名選出し、地域の課題 解決に向けた課題背景、目的を発表していただく。

◆報告の内容

各所属LOMの地域で抱える課題の抽出、課題の深堀（事実やデータ取集による分析）、課題の発生原因の特定（事実やデータなどを踏まえた原因究明）、課題によって引き起こされるマイナスの事象の特定（実際に発生している、悪影響など）を説明し、それを踏まえた背景の設定（どのような課題と事実があり、どういった原因がある等）、目的の設定（マイナス状態からより良い状態にする）という内容でスライドを作成し発表する。

◆講評

上記内容に基づいて、当日3名の方から発表していただきます。各発表者に対してご講評（2分程度）をいただきたく存じます。

※当日欠席の場合、9月上旬ごろ発表者の動画をメールにてお送りさせていただきます。お手数をおかけしますが、ご確認いただき動画にてコメントをいただきたく存じます。

詳細につきましては後日ご連絡させていただきます。

◆お問い合わせ先 公益社団法人日本青年会議所北陸信越地区新潟ブロック協議会

こだまする未来創造委員会 委員長 田中 勇斗 [TEL:080-4415-6107](tel:080-4415-6107)

以上